

保健婦だより

“なぜガン検診が必要!?”

三隅町では、昭和六十二年、平成三年までの五年間に、ガンによる死亡が六六人（総死亡の二二%）を占め、部位別では、胃ガン二五人（ガン全体の三八%）・肝臓ガン十人（十五%）・肺

ガン六人（九%）でした。山口県の統計は（平成二年）ガンによる死亡は総死亡の二五%、部位別では、胃ガン二三%・肺ガン十八%・肝臓ガン十四%でした。

また、三隅町の集団検診結果をみると、昭和六十二年、平成三年度までの五年間に、発見されたガン患者は三五人（内訳は胃ガン六人・大腸ガン十八人・肺ガン六人・乳ガン二人・肝臓ガン二人・子宮ガン一人）で、消化器系の胃ガン・大腸ガンの人が多いのが特徴的です。特に大腸ガン患者の発見率は県〇・三一%



の多くは「早期ガン」で発見され、初めて検診を受けられた方、あるいは二〜三年おきに受けられている方の多くは「進行ガン」で発見される傾向があります。

ガンは早期発見・早期治療をすれば、ガン死亡を少なくする事ができるのです。三隅町では、他市町村に先がけて数々の検診を実施しています。せっかく与えられたチャンス

をのがし、ガンにかかることはないのです。

今年度もさっそく四月から胃・大腸ガン検診がスタートします。自分の生命を大切にしましょう。

1、検診月日と会場

月日	会場
4月7日(木)	上地区健康管理センター
4月8日(木)	野波瀬漁協会館
4月9日(金)	浅田小学校
4月10日(土)	農業者トレーニングセンター

2、受付時間

午前7時30分〜9時30分

3、料金

胃ガン検診 五百円

ただし、七十歳以上、国民健康保険被保険者は無料

4、注意

朝なにも食わずに、受診下さい。（タバコも不可）



三隅町食生活改善推進員
として思うこと

会長 三好ヒナ子さん（土手）

近年食生活は経済の進展と共に、著しく改善されてきました。しかし、その反面社会環境の変化に伴う運動不足や、適切な食品の摂取による栄養のアンバランス等から、肥満や貧血、成人病等が増加しております。こうした中で私達食生活改善推進員は「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、地区組織活動を展開してきましたが、更に、積極的に推進するために「自分の健康は自分の手で」更に「守る健康から作る健康」へと認識を広める為の、お手伝いをさせていたいています。

ている「男性の料理教室」に、ご参加下さいます様お待ちしております。又、主婦の皆さん、家族の体調のリモコンは主婦の掌中にあります。常日頃より食生活や、健康について心掛け、心身共に健康であることが、家族のなよりの幸せだと思います。これからも社会参加が出来る様、地域の皆様と一緒に頑張りて行きたいと思っております。今年度もよろしくお願ひ致します。

さて男性の皆さん、男子厨房に入らず」とか言う事を、聞きますが、そのようなことは辞書にも載っていません。どうぞ、私達の組織で実施し

